

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

横浜市不老町地域ケアプラザは、5つの連合町内会地区と寿地区を合わせた6つの圏域を担当しています。高齢者独居世帯数や居宅介護サービス利用者数が市域で極めて高く、介護ニーズが明らかである一方、地区ごとに多様な特徴が見られます。

〔第一北部地区〕

野毛山の裾野から桜木町駅に沿った細長い地区です。古くからの商店街があり、下町情緒と新しい街並みが融合しています。「高齢者ふれあい給食会」や防犯パトロールなど、住民主体の活動が活気に満ちています。

〔第一地区中部〕

商店街を中心に活気あふれる地域で、単身世帯が総世帯の7割を占め、中區で最多となっています。外国人が多く暮らす国際色豊かな一面を持ち、クロスストリートを中心とした新しい住民活動や世代交代が進んでいます。

〔関内地区〕

歴史ある街並みと官公庁・オフィス街が共存し、再開発による高層マンション建設で住民が流入しています。高齢者割合は中区内で最も低いですが、20年ぶりに老人クラブが再興されるなど地域に勢いがあります。

〔埋地地区〕

交通の便が良い平地で、集合住宅や商業ビルが並びます。近年は横浜BUNTAIの開場など再開発が活発です。外国人の数は区内で最も多く、「埋地さろん」や餅つき大会など、多角的な地域活性化が進められています。

〔石川打越地区〕

急な勾配の坂が多い下町風情のある住宅・商業地です。古くからの住民が多く地域の結びつきが非常に強いのが特徴で、町内会と商店会が協力してスイーツ会や健康給食会などの住民活動を盛んに行っています。

〔寿地区〕

多くの簡易宿泊所が密集し、高齢化率が50%近くに達する類を見ない福祉ニーズの高い街です。「ことぶきゆめ会議」などの住民支援活動や、健康福祉交流センターといった公的施設による交流・居場所づくりが充実しています。

〔今後に向けて〕

私たちは地域との「つながり」から見える特性を踏まえ、商店会や企業などの「人財」と、人々の支え合いによる「社会資源」を統合していきます。これら「今ある地域力」を最大限に発揮できるよう、地域に寄り添った支援を展開してまいります。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
☐	☒	子育て支援について、主任児童委員や関係機関等と協力し、子育て事業の周知を行い理解を得てきます。関係機関と密に情報共有を行い、子ども・養育者の支援に繋げるため、中區子育て支援ネットワーク会議や子ども食堂ネットワーク等の機会、つながりを活用します。必要に応じて企業と協働して取り組みます。障がい者支援についても、各作業所とのネットワーク構築・強化から、強みを活かした協働の継続や、広く地域住民を対象にした事業（地域貢献）を通して、障がいの理解啓発や事業所PRを促進していきます。
☐	☒	「食を通じての地域支援」や自主事業、地域活動において、障がい当事者の社会参加や地域住民との交流機会を継続していきます。誰でも気軽に参加できる事業展開により、多文化多世代交流を促していきます。また、特例子会社の障がい者雇用や、就労移行・継続、自立訓練等事業所の存在、なか国際交流ラウンジの取り組みについて周知啓発の機会を創出していきます。これら地域資源の強みを活かした取り組みから、障がいの理解啓発を促していきます。

☐	☒	認知症の本人と共に暮らしやすいまちをつくるために、「チームオレンジ事業」についてリーフレットを用い普及啓発活動をおこないます。 ケアマネ向けの認サポを新たな視点で実施、認知症の知識を専門職ならではの視点で深めるための研修をチームオレンジと協働で行います。 地域見守り・支え合いの取り組みとして「わんわんオレンジパトロール隊」の発足、参加を募ります。 サロンや地域活動に積極的に参加し、地域住民や認知症本人、家族の声をニーズを把握していきます。
☐	☒	地域資源と協働し取組む事業（「つながる！みんなフェス」や「埋地ミニ夏まつり」等）でのケアプラザブースを活用して、5職種で、地域向けに広くチームオレンジ事業のPRを行います。また、エリア内の就労継続支援事業所と協働し、取組みにおける仲間を増やしていきます。 事業者所属のキャラバンメイトの他に地域住民によるキャラバンメイトを育成し、地域住民サポーターをつくることにより、地域に密着した認知症サポーター養成講座を行います。
☐	☒	中区で開催する在宅医療推進部会等に参画し、区医師会、在宅医療連携拠点等に地域ケアプラザの役割や介護保険制度について説明し、スムーズな連携が行えるよう、顔の見える関係を構築します。 地域で活躍するリハビリ3職種による実際の現場での活動報告やこれからの地域で生かすリハビリについて、研修を企画・実施します。（地域、専門職向け） 医療介護連携事業「中区糖尿病多職種協議会」への参加と共同で地域医療の充実の一端を担う協力医に地域の事例や課題をあげて地域相談にご回答いただき、ケアプラザ広報誌などに掲げる「協力医のQAコーナー」を企画します。 地域密着型・定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所と協働し、推進会議への参加など資源と地域を結びます。
☐	☒	住民との対話やアンケートなどから把握した地域ニーズを「あったかさろん」などの住民向け講座に反映し、5職種協働の取り組みとして継続します。 ケアプラザの場や関係機関とのネットワークを活かして、多世代（全世代）・多文化交流を促進できる事業を展開します。 ICT活用によるハイブリッド型事業の企画検討やQRコードでの申込み、アンケートを実施していきます。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

☐ 区からのコメント

令和8年度不老町地域ケアプラザ事業計画書・報告書（施設運営、介護保険事業）

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について （事故報告、個人情報保護、備品管理簿）
取組計画	公設の施設として、相談者の意思を尊重し、住民・地域団体・事業者に対し、公正・中立な立場で業務にあたる。事業者の選定等にあたっては、一覧表などの資料を活用しながら複数の選択肢があることを提示し、適切な支援・情報提供に取り組む。	個人情報保護やあらゆる事故に対する危機意識を常にもって業務に取り組む。重大な事故に至ってしまう可能性がある事案や一歩手前の事例に対し、ヒヤリハット報告書を作成し、職員間で共有し業務改善に努める。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人が目標を理解した上で、その達成のために必要なサービスを主体的に利用し、目標の達成に取り組んでいけるような計画の作成が実行できている。	「自立支援」を基本に計画を作成し、公的サービスをはじめ、インフォーマルな地域資源を活用した支援に取り組む。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十九号）及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準（厚生省告示第二十号）に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者1名 包括兼務職員5名	管理者1名 介護支援専門員3名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	（介護予防）認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	利用者の意向を尊重し、安全・安心のサービスに努め、その人らしい「自立」を支援する。		
実施体制	【実施日数】 週7日（年末年始12/29～1/3を除く） 【提供時間】 午前9時30分～午後4時30分 【定員】 35名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準（厚生省告示第十九号）及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十六号）及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十八号）に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十六号）に基づく金額
	【その他料金】 食材料費 800円	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者1名 相談員兼介護員3名 介護員9名 看護師兼機能訓練指導員8名		
契約者数等	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】
	【契約者数】	【契約者数】	【契約者数】

令和8年度「横浜市不老町地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜（参考）地域活動交流＞

収入の部

（単位：円）

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	23,453,565	0	23,453,565	0	23,453,565	横浜市より
内 受領額	23,453,565		23,453,565		23,453,565	
内 戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）	80,000		80,000		80,000	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0	0	0	
内 自動販売機手数料			0	0	0	
内 その他			0	0	0	
その他			0		0	
収入合計	23,533,565	0	23,533,565	0	23,533,565	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,261,000	0	12,261,000	0	12,261,000	法人本部経費は含んでおりません
内 本俸	10,279,000		10,279,000		10,279,000	
内 社会保険料	1,597,000		1,597,000		1,597,000	
内 手当計	0		0		0	
内 健康診断費	28,000		28,000		28,000	
内 勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
内 退職給付引当金繰入額	132,000		132,000		132,000	
内 その他	225,000		225,000		225,000	
事務費	2,365,000	0	2,365,000	0	2,365,000	法人本部経費は含んでおりません
内 旅費	0		0		0	
内 消耗品費	396,000		396,000		396,000	
内 会議随い費	0		0		0	
内 印刷製本費	0		0		0	
内 通信費	228,000		228,000		228,000	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支	0		0		0	
内 内 その他			0		0	
内 備品購入費	320,000		320,000		320,000	
内 図書購入費	0		0		0	
内 施設賠償責任保険	5,000		5,000		5,000	
内 職員等研修費	17,000		17,000		17,000	
内 振込手数料	2,000		2,000		2,000	
内 リース料	163,000		163,000		163,000	
内 手数料	0		0		0	
内 地域協力費	0		0		0	
内 公租公課	1,234,000	0	1,234,000	0	1,234,000	
内 事業所税	0		0		0	
内 消費税	1,234,000		1,234,000		1,234,000	
内 印紙税	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
内 その他			0		0	
事業費	390,000	0	390,000	0	390,000	法人本部経費は含んでおりません
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）	378,000		378,000		378,000	
内 その他	12,000		12,000		12,000	
管理費	4,734,000	0	4,734,000	0	4,734,000	法人本部経費は含んでおりません
内 光熱水費	3,300,000		3,300,000		3,300,000	
内 清掃費	197,000		197,000		197,000	
内 機械警備費	75,000		75,000		75,000	
内 設備保全費	1,057,000	0	1,057,000	0	1,057,000	
内 空調衛生設備保守	346,000		346,000		346,000	
内 消防設備保守	88,000		88,000		88,000	
内 電気設備保守	82,000		82,000		82,000	
内 害虫駆除清掃保守	36,000		36,000		36,000	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費	505,000		505,000		505,000	
内 共益費	0		0		0	
内 その他	105,000		105,000		105,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	0	0	0	0	0	
内			0		0	
支出合計	20,224,000	0	20,224,000	0	20,224,000	
差引	3,309,565	0	3,309,565	0	3,309,565	

自主企画事業費 収入	80,000	0	80,000	0	80,000	
自主企画事業費 支出	378,000	0	378,000	0	378,000	
自主企画事業 収支	△ 298,000	0	△ 298,000	0	△ 298,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

**令和8年度「横浜市不老町地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞**

収入の部						(単位:円)
科目		補正額 (B)		決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	46,897,339	0	46,897,339	0	46,897,339	横浜市より
受領額	46,897,339		46,897,339		46,897,339	
戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	200,000		200,000		200,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,331,612	0	6,331,612	0	6,331,612	横浜市より
受領額	6,331,612		6,331,612		6,331,612	
戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主：)			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主：)			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
収入合計	54,582,951	0	54,582,951	0	54,582,951	

支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	43,746,000	0	43,746,000	0	43,746,000	法人本部経費は含んでおりま
本俸	36,744,000		36,744,000		36,744,000	
社会保険料	5,852,000		5,852,000		5,852,000	
手当計	0		0		0	
健康診断費	161,000		161,000		161,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額	764,000		764,000		764,000	
その他	225,000		225,000		225,000	
事務費	3,749,000	0	3,749,000	0	3,749,000	法人本部経費は含んでおりま
旅費	0		0		0	
消耗品費	308,000		308,000		308,000	
会議随い費			0		0	
印刷製本費			0		0	
通信費	372,000		372,000		372,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	0		0		0	
職員等研修費	5,000		5,000		5,000	
振込手数料	36,000		36,000		36,000	
リース料	108,000		108,000		108,000	
手数料	4,000		4,000		4,000	
地域協力費			0		0	
公租公課	2,916,000	0	2,916,000	0	2,916,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	2,916,000		2,916,000		2,916,000	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他			0		0	
事業費	1,076,000	0	1,076,000	0	1,076,000	法人本部経費は含んでおりま
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	159,000		159,000		159,000	
自主企画事業費（指定管理料充当の自主：)	146,000		146,000		146,000	
自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	141,000		141,000		141,000	
自主企画事業費（指定管理料充当の自主：)			0		0	
その他			0		0	
管理費	1,261,000	0	1,261,000	0	1,261,000	法人本部経費は含んでおりま
光熱水費	686,000		686,000		686,000	
清掃費	52,000		52,000		52,000	
機械整備費	20,000		20,000		20,000	
設備保全費	503,000	0	503,000	0	503,000	
空調衛生設備保守	111,000		111,000		111,000	
消防設備保守	23,000		23,000		23,000	
電気設備保守	22,000		22,000		22,000	
害虫駆除清掃保守	10,000		10,000		10,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	337,000		337,000		337,000	
共益費	0		0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
その他	0	0	0	0	0	法人本部経費は含んでおりません
			0		0	
支出合計	49,958,000	0	49,958,000	0	49,958,000	
差引	4,624,951	0	4,624,951	0	4,624,951	

自主企画事業費	0	0	0	0	0	
自主企画事業費	446,000	0	446,000	0	446,000	
自主企画事業	△ 446,000	0	△ 446,000	0	△ 446,000	
管理許可・目的外使用許可	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)に
管理許可・目的外使用許可	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)に
管理許可・目的外使用許可	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和8年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名：横浜市不老町地域ケアプラザ

令和8年4月1日～令和9年3月31日

(単位：千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	14,657		14,657	16,648		16,648	18,513		18,513	93,781		93,781	7,644		7,644
	その他	0		0	0		0	265		265	300		300	0		0
	事業・負担金収入	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0
		0		0	0		0	265		265	0		0	0		0
		0		0	0		0	0		0	300		300	0		0
		0		0	0		0	0		0	0		0	0		0
		0		0	0		0	0		0	0		0	0		0
	その他	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0
	収入合計(A)	14,657	0	14,657	16,648	0	16,648	18,778	0	18,778	94,081	0	94,081	7,644	0	7,644
支出	人件費	0		0	0		0	17,161		17,161	66,182		66,182	0		0
	事務費	0		0	0		0	486		486	2,922		2,922	0		0
	事業費	0		0	0		0			0	10,081		10,081	0		0
	管理費	0		0	0		0	330		330	14,792		14,792	0		0
	その他	12,194	0	12,194	13,946	0	13,946	165	0	165	2,040	0	2,040	0	0	0
	利用者負担軽減額	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0
	消費税	0		0	0		0	0		0	106		106	0		0
	介護予防プラン委託料	12,194		12,194	13,946		13,946	0		0	0		0	0		0
		0		0	0		0	165		165	1,929		1,929	0		0
		0		0	0		0	0		0	5		5	0		0
		0		0	0		0	0		0			0	0		0
	その他	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0
	支出合計(B)	12,194	0	12,194	13,946	0	13,946	18,142	0	18,142	96,017	0	96,017	0	0	0
収支 (A)－(B)		2,463	0	2,463	2,702	0	2,702	636	0	636	－1,936	0	－1,936	7,644	0	7,644

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和8年度 自主企画事業(指定管理事業)計画書・報告書

■ 事業					■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業				1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）				2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）						7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	あったかサロン	平成29年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	「全世代まるごと支援」を掲げ地域の皆さんが気軽に集うことのできるフリースペースとして開催。職種・部門を問わず連携し、事業実施できる場として活用する。	5:地域		・不定期第4木曜日13:30～15:00(変動あり) ・無料(内容により変動あり) ・多職種連携による講座等の開催 ・多世代、多文化交流、情報提供の機会 ・ボランティア活動機会の提供 ・貸館利用団体の活動発表	0	0	0	0
2	子育て支援「あのね」	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て中の親子に交流の場の提供を行う。また、平成25年度より開始された子育て相談員による子育て相談も行う。子育て情報の提供や、子育てに関する講座等の開催も実施し、子育て中の支援を行っていく。	3:養育者及び乳幼児		・毎月第1、2、4、5月曜日10:00～12:00、14:00～15:30 ・無料 ・10:00～12:00子育て支援者による子育て相談「ぶっくりんこ」(祝日を除く) ・、第4週PM横浜山手読書会おはなし会	0	0	0	0
3	ママリフレッシュ	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	育児中の母親に対して、ヨガを取り入れた運動を通して、心身をほぐし体調を整えていくことを目的とする。 また交流・情報交換の場とする。	3:養育者及び乳幼児		・第4金曜日10:30～11:30 ・定員8組 ・講師によるおやこの触れ合い、ストレッチ、ヨガ ・参加費200円	0	0	0	0
4	ふーさんフードパントリー	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	こども食堂の協力で開催し、活動への理解や周知の機会とする。きかけ作りや交流の場の機会提供を行う。 就B事業所と協力し当事者支援を行う。	5:地域		・年度内3回程度 ・無料 ・こども食堂と共催 ・地域作業所と協力し当事者支援 ・食支援団体やRC、他関係機関や企業との協働	0	0	0	0
5	第5回 埋地ミニ夏まつり	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	横浜武道館・横浜エクセレンス(バスケットチーム)・ケアプラザの周知機会、情報提供の機会創出。 地域住民へのスポーツの普及推進。地域資源としての連携、協働体制の構築。 地域の大学、専門学校、企業等と協力し、町全体で賑わいを創出していく。 今年度GREEN EXPOや防災の啓発を追加。	5:地域		・7/25(土)13:00～16:00 ・共同主催:CP、横浜武道館、横浜エクセレンス ・地域資源が一堂に会し、周知PR ・テーマに合わせたブース展開 ・多文化、多世代交流、体験、賑わい創出 ・地域の方が自由に参加できるイベント	0	0	0	0
6	第4回 チャレンジ!まちピカ	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	CPや横浜武道館、公園などの市(区)民利用施設のPR。街歩きを兼ねた楽しく参加できるクリーン活動を目指す。 親子で参加できる「まち歩き」によって、「まちを知る」ことに繋げていく。またボランティア団体の活動機会とする。	5:地域		・9月頃 主催:YNBS 協力:日/出川公園・横浜エクセレンス・就労移行支援事業所ミライエ・中区地域振興課資源化推進・不老町CP 予定	0	0	0	0
7	ほほえみがえし発行回数記載配布数計上記載なし	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザの周知、情報発信を主な目的として広報誌を発行、配架する。各部署からのトピックを掲載。事業案内も行う。	5:地域		・年6回 奇数月発行 ・広報 ・地福計画のPR企画に不随する事業として実施	0	0	0	0
8	出張のんびりんこ親子であそぼう子育てサロンあのね特別バージョンV	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域資源である横浜武道館とケアプラザの周知を主な目的とする。のんびりんこ利用者でもケアプラザをしたことがない方にアプローチする。武道館見学ツアーとプログラムを組み合わせ、情報提供や交流の場を創出。今年度より企画段階から武道館も参加し、PRのためにアイデア提供をしてもらう。	3:養育者及び乳幼児		・5/25(月)14:00～15:30 ・会場:不老町地域ケアプラザ・横浜武道館 ・共催:のんびりんこ、横浜武道館 ・子育てサロン会場PR ・横浜武道館見学ツアー ・各施設からの情報提供とPR ・親子のふれあい、静動プログラム	0	0	0	0
9	おにぎりカフェ	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休み・冬休みの等の長期休暇中、学校給食がないため、食支援の一環として企画。また、孤食防止、自宅でも自分で食の準備が出来る様、おにぎりを作る機会として設定。家族、学校以外の大人と関わる場所の提供。	4:子ども・青少年		・第1回:夏休み中 ・第2回:冬休み中 ・主催:みなとこども食堂 ・協力:不老町地域ケアプラザ、児童家庭支援センターみなと、(株)ゼンショー	0	0	0	0
10	障がいの理解啓発②プログラミング体験会	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	事業所の強みであるPCスキルを活用し、地域貢献を叶える。会場を事業所に設定することで、参加者に事業所PRを行う。小学生をメインの対象とし、保護者同伴とすることで、障がいの理解啓発促進を狙う。	5:地域	2	・主催:就労移行支援事業所manaby横浜関内南口事業所 ・年2回程度の開催	0	0	0	0
11	福祉体験→職業講話(南吉田小学校)	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもの頃から福祉について学ぶ機会を設ける。体験型の講座を通し、身近に感じる機会を創るとともに、障がいの理解啓発への足がかりとする。	4:子ども・青少年		依頼があった際に対応	0	0	0	0
12	障がいの理解啓発①第1回みんなでモルック交流	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	自立訓練事業所のPR、認知度向上を目的の一つとし、事業所を会場として実施する。その他、事業所の地域貢献と地域との交流機会の一歩とする。 夏休み期間に設定し、当事者参加、多世代交流も狙う。	5:地域	2	・夏休み中 ・会場:コルポートカレッジ横浜関内 ・主催:コルポートカレッジ横浜関内 協力:不老町CP ・事業所の紹介、モルック(インクルーシブスポーツ)での交流	0	0	0	0

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施 回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライン 参加人数
13	今日からはじめるフレイル予防講座 (健康教育・出前講座)	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に 取り組み	地域高齢者がフレイルについて理解を深め、予防法を学ぶ事が出来るようになること、エリアが広範囲のため、ケアプラザまで来館することが難しい方が多い。多くの方に参加していただくことを目的としています。	1:高齢者		・地域開催のサロン・老人会などに出張し、包括看護職や講師(栄養士・運動指導士・歯科衛生士など)によるフレイル予防講座 ・年数回開催予定	0	0	0	0
14	FFY(ふーさんフレイル予防)教室(介護予防教室等)	令和7年度	4:共催(1と2)	1:優先的に 取り組み	フレイル・口腔講座 メイクアップ・スキンケアを通じて心・脳・身体・口腔へアプローチをはかりフレイル予防を目的とします。	1:高齢者		・会場：不老町地域ケアプラザ ・資生堂ジャパン協力 ・4月予定	0	0	0	0
15	FFY(ふーさんフレイル予防)教室(介護予防教室等)	令和7年度	4:共催(1と2)	1:優先的に 取り組み	フレイル予防講座(口腔・体操) 笑いを通してフレイル予防。社会参加と生きがいつくりを目的とします。	1:高齢者		・会場：不老町地域ケアプラザ ・ラフターヨガインストラクターによる講座 ・2月予定	0	0	0	0
16	FFY(ふーさんフレイル予防)教室(介護予防教室等)	令和7年度	4:共催(1と2)	1:優先的に 取り組み	フレイル栄養講座 いつまでも楽しく食事をしてもらうための栄養講座。多くの方に参加してもらうことを目的とします。	1:高齢者		・会場：不老町地域ケアプラザ多目的ホール ・企業(にんべん)協力 ・6月予定	0	0	0	0
17	FFY(ふーさんフレイル予防)教室(介護予防教室等)	令和7年度	4:共催(1と2)	1:優先的に 取り組み	フレイル・栄養講座 多世代、多文化交流をはかりフレイル予防を目的とします。	1:高齢者		・会場：不老町地域ケアプラザ ・開催時未定	0	0	0	0
18	第4回つながる！みんなフェス	令和5年度	5:共催(1と3)	1:優先的に 取り組み	ケアプラザ・日ノ出川公園の周知、利用のきっかけ作りとする。多世代・多文化交流機会創出も目指す。 また高齢者の外出機会、介護予防の啓発、作業所、障がい当事者の活動機会・障がい理解の啓発、防災啓発の場としても活用する。 公園としては2027年開催のGREEN EXPOのPR、CPIはチームオムレンジのPRを行う。	5:地域		・5/23(土)10:30～12:30※雨天時中止 ・共催：日ノ出川公園 ・会場：日ノ出川公園、manaby横浜関内南口事業所 ・協力：なか国際交流ラウンジ、ギッフェリ、るぼの家、manaby横浜関内南口事業所、日産神奈川販売株式会社、鶴見ワークトレーニングハウス、なかワークトレーニングハウス	0	0	0	0
19	キャラバンメイト連絡会	令和1年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に 取り組み	地域のキャラバンメイトと連携し、地域で認知症サポーター養成講座を実施することで認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指す。	5:地域		・隔月でキャラバンメイト連絡会を開催し講座の企画、情報共有をおこなう。地域住民のキャラバンメイトの育成を優先に行う。	0	0	0	0
20	不老町地域ケアプラザ出張会	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に 取り組み	地域ケアプラザが身近な相談窓口としてケアプラザを利用していただけようになることを目的とします。	5:地域		・地域のサロンなどへケアプラザ職員が出向き、ケアプラザや介護保険の制度の説明、見守りキーホルダーの登録会などを不定期に開催	0	0	0	0
21	元気チェックの日	令和7年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に 取り組み	地域高齢者が測定会などを通じ身近にフレイル予防を感じてもらったりフレイル予防の普及啓発を目的としています	1:高齢者		・不老町地域ケアプラザや地域のサロンなどで開催(出張) ・測定会や健康相談、体操講座などを実施 ・健康づくりサポーターと一緒に活動 ・開催不定期	0	0	0	0
22	認知症サポーター養成講座	令和元年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に 取り組み	認知症になっても住み慣れた地域で暮らせるよう地域の方に認知症の正しい理解について講座をおこない、認知症サポーターを養成する。	5:地域		年に2回、地域にて認知症サポーター養成講座を実施	0	0	0	0
23	第2回山吹公園フェス →地域の意向で支援予定なしの可能性あり	令和5年度	4:共催(1と2)	2:発展させる ねらい	町内会活動周知、担い手仲間づくり、地域の交流の場づくりの為、町内会拠点とする警察、県看護協会、消防署のブース協力を得て開催。なか国際交流ラウンジの通訳ボランティア協力により多世代、多文化交流場となる。	5:地域		・11月の土曜日 11:00～15:00 山吹公園にて消防、警察、県看護協会、国際交流ラウンジ等近隣の施設と協働した多世代、多文化交流の場を恒例行事とした第2回。	0	0	0	0
24	初黄町防災まちづくり計画	令和5年度	5:共催(1と3)	2:発展させる ねらい	初黄町内会独自の防災まちづくり計画をR5～開催。第1回は防災まちさんぼとして実施。第2回となる防災まちさんぼ。防災をきっかけに住民のつながり、仲間づくりができることを目的とした後方支援。	5:地域		・町内会に在住する多世代、多国籍、集合住宅の住民に繋がりができるきっかけづくり。	0	0	0	0

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
25	多世代・多文化交流 (男の健康くらぶ)	令和5年度	4:共催(1と2)	1:優先的に 取り組み	地域の高齢男、外国籍住民を対象とする。 食の体験を通して男性の介護予防参加率向上・多文化交流を目的とする。 そのほか、なか国際交流ラウンジを通じた外国籍住民との交流、特例子会社との連携による障がいの理解啓発と当事者参加の機会を創出する。	5:地域		・時期未定 ・会場:不老町CP ・協力:(株)OSBS、なか国際交流ラウンジ 予定	0	0	0	0
26	いきいきスマイル塾 (介護予防教室等)	令和3年度	2:地域包括 支援センター運営事業	1:優先的に 取り組み	地域の高齢者が定期的に外出し機会を作り、自らが継続的に介護予防の活動に取り組むことを目的とします。	1:高齢者		・会場:不老町地域ケアプラザ多目的ホール ・介護予防教室 ・年5回 第3 火曜日10時～11時 ・地域指導者によるコグニサイズを中心とした体操	0	0	0	0
27	介護者のつどい	平成25年度	2:地域包括 支援センター運営事業	1:優先的に 取り組み	高齢者虐待を未然に防ぐため、養護者のストレス軽減や適切な介護の知識が得られる場をつくり介護者の負担軽減を図る 目的で開催する。	1:高齢者		・会場:不老町地域ケアプラザ (6月、9月、12月、3月第3土曜午前中開催予定) ・介護者同士で悩みを共有しストレス軽減や気分転換、介護経験者からのアドバイ스가受けられる(茶話会形式)	0	0	0	0
28	元気なうちに備えましょうネ 連続終活講座	令和6年度	2:地域包括 支援センター運営事業	1:優先的に 取り組み	サポートネット担当の土業等と連携し成年後見制度をはじめとした終活講座を開催し、自分のことを自分で考えて行動を起こせるうちに将来のことを考えていただくきっかけとする。複数会場でサテライト配信を行うことにより、CPまで遠くに来られない方でも受けていただける取り組みをおこなう。	5:地域		本会場:10月不老町CP 12月新山下CP 2月箕沢CP サテライト会場:中区社協 他	0	0	0	0
29	終活講座 「老後のマネープラン」	令和7年度	2:地域包括 支援センター運営事業	1:優先的に 取り組み	生活支援課 生活困窮自立支援担当と連携し、家計相談の観点から今後の生活資金の計画など、将来のことを考えていただくことを目的とする。	5:地域		7月実施予定。	0	0	0	0
30	みんな集まれ！第一地区中部	令和5年度	6:共催(2と3)	2:発展させる ねらい	クロスストリートを基幹とした通いの場を、地域が主体的に活動できるよう後方支援。 包括介護予防と協力。	5:地域		・地区社協、商店街、保活、民生が協働で主体的に通いの場を継続開催できるようになるまでの後方支援。	0	0	0	0
31	瓦版 発行	令和2年度	3:生活支援 体制整備事業	1:優先的に 取り組み	地域活動への後方支援と情報発信。 地域住民との関係性を構築し、地域づくりへの基盤作りとするため 地域に向けたCP周知。	1:高齢者		・A4カラー両面印刷を近隣の障害者作業所「百合の樹」へ依頼。 ・随時発行 ・地域活動団体や住民に向け配布。	0	0	0	0
32	中区民祭り(ハローよこはま) ブース出展	令和7年度	2:地域包括 支援センター運営事業	1:優先的に 取り組み	中区内地域ケアプラザ共同でブース出展し、地域住民に向けたCP、事業の周知を行う。 R7年度生活支援Co担当。連絡会等の機会を使い方向性を決める。	5:地域		・11/8(日)終日 ・会場:象の鼻パーク ・対象:来場者	0	0	0	0